

説明書

1. 製品情報

品番	J710
品名	ABEE Labeling Kit 糖標識化キット
製品形状	1 KIT [100 tests]
保存	Store at -20°C

2. 規格

HPLC分析 J714 Monosaccharide Mixture-11をABEE標識して分析したとき、ピークが11個検出されていること

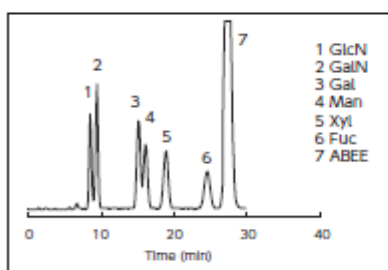
注意

- ・ ラベル表示の記載事項を必ずご確認ください。
- ・ 転倒・落下防止策をとったうえで管理ください。
- ・ 開封の際は、怪我などにご注意下さい。
- ・ 関連法規、SDS等を参照し、適切にご使用ください。
- ・ 火気厳禁とし、高温物、スパークを避け、強酸化剤との接触をさけてください。
- ・ ご使用の際は、試薬に触れることのないようにし、眼鏡・手袋・マスク等を着用ください。なお、試薬が目や口に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で洗い流し、必要があれば、医師の診断などを受診してください。
- ・ 本製品は-20°Cで保存してください。
- ・ 使用期限の過ぎた試薬は速やかに廃棄してください（使用期限は外箱に記載）。
- ・ ご使用後の廃棄物に関しては、関連法規などを順守し、適切に処理してください。
- ・ 当社より提供する試薬は研究用ですので、医薬品としてのご使用等その他の目的でのご使用はおこなわないでください。

データシート

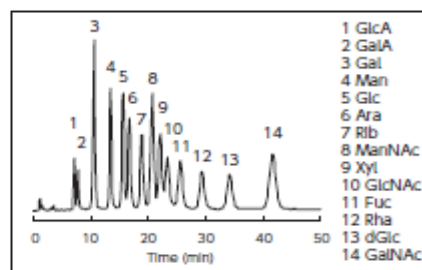
糖標識化キット	
糖標識化キット ABEE Labeling Kit	品番：J710 包装：1 KIT [100 tests] ・ 製品内容 A B E E 溶液（メタノール溶液）（0.5 mL）5本 酢酸（0.3 mL）5本 還元剤（ピリジンボランコンプレックス）（0.25 mL）5本 反応用チューブ100本 ・ 保存 -20°C

- 特徴 試料（植物、食品、タンパク質など）から遊離した糖の還元末端に 4-アミノ安息香酸エチルエステル（ABEE）を還元アミノ化反応で標識するキットです。標識された糖は HPLC で高感度に分析できます^{1,2)}。
- 分析に必要なその他試薬 トリフルオロ酢酸（TFA）、2-プロパノール（イソプロピルアルコール）、クロロホルム、HPLC 用アセトニトリル、標準となる糖（糖ミクスチャーなど Code.J713、J714）、分析用 HPLC カラム（Honenpak C18 Code.J715）
 ホウ酸系で分析する場合は、前述に加え、メタノール、ピリジン、無水酢酸、ホウ酸カリウム緩衝液（HPLC 分析用溶媒 糖分析用溶媒セット Solvent Set Code.J712 等）
- 分析に必要な機器 小型遠心機、80°C、100°Cに温めることができる機器（ブロックヒーターなど）、溶液を蒸発・乾固できる機器（遠心濃縮機など）、HPLC 一式（ポンプ2台、カラムオーブン、オートサンプラー、蛍光検出器または UV 検出器）
- 分析例 （TFA 系での分析）アミノ糖の検出ができる、加水分解後の再アセチル化の操作が必要ない、分析時間が短い、溶離液の調製が簡単である（図1）
 （ホウ酸系での分析）分離しにくい同分子量の単糖（例えばガラクトース、グルコース、マンノースなど）がきれいに分かれる、試薬などに由来するグルコースのコンタミが気にならない、ウロン酸の検出ができる（図2）



試料：各 10 pmol
検出：蛍光

図1 TFA 系での単糖組成分析



試料：各 10 pmol
検出：蛍光

図2 ホウ酸系での単糖組成分析

文献

- 1) Yasuno, S., et al., *Biosci. Biotechnol. Biochem.*, **61**, 1944 (1997)
- 2) Yasuno, S., et al., *Biosci. Biotechnol. Biochem.*, **63**, 1353 (1999)